

科目名		言語療法技術VI			授業の種類	演習	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間	(1単位)	配当学年・時期	言語聴覚士科4年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕 臨床で役に立つような知識にする。 国家試験対策として役立つものにする。									
〔授業全体の内容の概要〕 吃音、臨床歯科、形成外科学の分野の総復習。									
〔講師の実務経験〕									
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕 国家試験の模試で該当分野で6割以上の得点がとれる。									
回数	講義内容								
1	吃音①								
2	吃音②								
3	吃音③								
4	吃音④								
5	吃音⑤								
6	臨床歯科①								
7	臨床歯科②								
8	臨床歯科③								
9	臨床歯科④								
10	臨床歯科⑤								
11	形成外科学①								
12	形成外科学②								
13	形成外科学③								
14	形成外科学④								
15	形成外科学⑤								

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
言語聴覚士テキスト 第3版	大森孝一ほか	医歯薬出版株式会社

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

試験の結果を100点満点として成績を評価する。試験は定期試験のみ実施とし、60点以上の場合に科目を認定する。
--